時事問題演習Ⅲ

科目ナンバリング　CAE-201
必修　　2単位

李　　燦雨

1. 授業の概要（ねらい）

社会人の必修教養とも言える時事問題に関する知識を培うため、1年生の時事問題演習に引き続き、新聞ニュースを中心に国内外の政治・経済・社会の仕組みと流れについて学習します。

2. 授業の到達目標

①日本国内と国際社会の政治・経済・社会に関する諸問題について中級レベルの知識を修得する。
②時事問題に対する客観的分析と自分の見解が発表できる。

3. 成績評価の方法および基準

平常点（30%）：授業へ参加度
中間テスト（20%）：試験
期末テスト（50%）：課題発表（50%）

4. 教科書・参考文献

5. 準備学修の内容

毎週1回、新聞のニュースを確認し、自分が選んだ時事テーマを「個人時事ノート」に500字以内で整理してください。

6. その他履修上の注意事項

①必修科目なので全出席を基本とします。
②授業中にプレゼンテーション、書き写しなどを行うので積極的に取り組んでください。
③第1回目の他に1コマLMSによる授業となる予定です。
詳しくは授業内でお伝えします。

7. 授業内容

【第1回】　オリエンテーション：時事問題の知識を高めることの意味
【第2回】　時事問題の調査方法論：現代の時事問題発信と分析方法論
【第3回】　政治問題：与野党の政治的見解の違い
【第4回】　国際情勢問題①：アメリカの変化
【第5回】　国際情勢問題②：アジアの変化
【第6回】　国際情勢問題③：ヨーロッパの変化
【第7回】　国際情勢問題④：気候変動問題など地球環境の変化
【第8回】　経済ビジネス問題①：株式取引
【第9回】　経済ビジネス問題②：コロナ防疫とビジネス
【第10回】　経済ビジネス問題③：スポーツとビジネス
【第11回】　社会問題①：少子高齢化と住宅問題
【第12回】　社会問題②：地方の格差
【第13回】　社会問題③：就職活動の問題
【第14回】　まとめと振り返り、期末テスト
【第15回】　暮らしの問題（オンライン授業、6月18日）